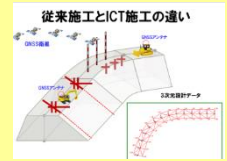


～ 建設系の高等学校 5 校が、Web で繋がりました！ ～

名張川遠隔現場見学会 【実施：2019年2月18日(月) 15:30～16:30】

1. 工事の説明
2. 従来施工と ICT 施工の違いを知る
3. ICT 建機、ドローン & 写真測量、映像
4. 質疑応答 & 意見交換



京都市 立京都工学院高等学校 松井 享司 先生 土木科 2 年生 5 名

「建設現場の魅力や現状をより多くの人に知ってもらうため」について、話し合いを行っていただきました！

【目的】より多くの方に知っていただくことで、興味を持ってもらい、人手不足であるなどの現状もわかってもらうなど情報共有を図るために行う。

【方法】テレビ CM の制作や若者向けに人気ユーチューバーの工事説明で一般的に情報を提供。地域には、ローカル情報（回覧板・新聞・掲示板）としてピックアップし、現場見学会も一般向け以外に小学生や保育園などイベント提供することで正確な情報の共有化を図る。

実際に工事に携わっている方から直接聞く機会はあまりないので、勉強になりました。



長崎県 立佐世保工業高等学校

岡田 篤 先生 職員 5 名

佐世保でもぜひ行いたいです。



栃木県 立那須清峰高等学校

鈴木 義孝 先生

土木系分野 1 年生 4 名 2 年生 6 名

建築を学んでいると土木の話聞く機会がなかったので、土木への理解が深まりました。



愛知県 立一宮工業高等学校

松田 義治 先生 土木科 2 年生 5 名

現場の写真やデータを見ながらだったので、分かりやすかったです。



東京都 立総合工科高等学校

東 君康 先生 建築・都市工学科 2 年生 4 名

こういった機会は少ないので、大変ありがたいと感じました。また機会があったら参加したいです。



【皆さまから寄せられた質問集をご紹介します！】

- ・実際に働いている人の年齢層はいくつぐらいでしょうか？
- ・図面がないガス管や水道管がある場合は、どうやって対処しますか？
- ・工事に携わっている時間は合計どれくらいになりますか？
- ・ネットワークカメラは、どれくらいの距離まで繋がりますか？
- ・河川に住む生物への影響について、どう対処されていますか？
- ・ダムなどの構造物でもこういった技術は使用できますか？

【今後の課題】

- ・やや聞き取り辛い瞬間があった
 - ・PC 内蔵のスピーカーやマイクでは限界がある
- 改善に取り組んで参ります。

2019年2月20日（水） 建通新聞に掲載されました！

(3) 2019年（平成31年）2月20日<水曜日> **建 通**

都立総合
工科高校 **ICT活用した遠隔授業実施**

東京都立総合工科高等学校（世田谷区）は18日、建設現場をインターネット回線を通じた映像やデータで見学する遠隔授業に参加し、三重県の名張川で行われている河川改修の現場を見学したり写真。同現場は国土交通省による「建設現場の生産性を飛躍的に向上するための革新的技術の導入・活用に関するプロジェクト」に選定されており、今回のプログラムも事業の一環。ICTを活用した最新の施工技術を紹介した。

遠隔授業は京都サンダー（京都市、新井恭子社長）をコーディネートし、同校の他、栃木県立那須清峰高等学校、愛知県立一宮工業高等学校、京都市立京都工学院高等学校をインターネット回線で結んで実施した。前半は作業所長がICT施工による技術革新と生産性向上について、映像や油圧ショベルの作業データなどの実例を示しながら説明。後半は生徒からの質問を受け付け、寄せ

られる活発な疑問に一つ一つ丁寧に答えた。作業所長は「新しい技術を学ばせてほしい」と総括した。

同校でネット回線を利用した現場見学を行うのは今回が初めて。土木を学ぶ4人の生徒が参加し、「こつした機会があればまた参加したい」「授業だけでは分からないことがあるので実際の現場も見たい」と感想を語った。



全国高等学校土木教育研究会ブログでも、
遠隔現場見学会 in 名張川の様子を掲載しています！



URL はこちらから》

<http://nch2015.jp/2019/02/24/日本初%EF%BC%81 高校生の zoom を使用した遠隔現場見学会 in 名/>